

グローバル・カフェ×ICES「ハロウィンイベント」を開催しました

2024年10月17日（木）、グローバル・カフェでは昨年も同イベントを共催した香川大学異文化交流会（Inter-Cultural Exchange Society、以下 ICES）と「ハロウィンイベント」を実施しました。日本人学生18名、留学生14名、教職員3名の計35名が参加しました。「10月初旬に来日した留学生が、なるべく早い時期に香大生と知り合える機会を作ろう！」という ICES メンバーの願いにより、本来のハロウィンよりも少し早めの実施となりました。アニメ「鬼滅の刃」のキャラクターに扮した学生や、ドラキュラのお面をつけて登場した学生もあり、ハロウィンらしい雰囲気イベントがスタートしました。



ICES メンバーの三好さん（教育学部1年）と欠田さん（経済学部1年）がMCとなり、冒頭に自己紹介ゲームを行いました。「趣味は何？/What are your hobbies?」「夢は？/What is your dream?」「あなたの好きな人のタイプは？/What's your kind of guy/girl?」等、6つの質問がモニターに映し出され、3グループに分けられた参加者が一人ずつサイコロを振り、サイコロの目の番号と一致する番号の質問に、英語での自己紹介に加えて答えていきました。



自己紹介ゲームの次は、「箱の中身はなんだろう？」ゲームを実施しました。ICES お手製の穴の開いた箱に片手を入れて、何が入っているのかを当てるゲームです。チーム対抗戦で、1人ずつ前に置いてある箱に手を入れるのですが、箱に手を入れても良い時間を一人10秒としたため、手を入れるのをためらっている間に制限時間が来た学生がいたり、手を入れた瞬間のリアクションが大きめの学生がいたり、会場は大変盛り上がりました。参加者全員が箱に手を入れた後は、チームで中身を予想する「Thinking Time」が2分設けられました。隣のグループに聞こえないように小さな円になりひそひそと答えを相談している姿が印象的でした。（皆さん負けず嫌いですね！）ちなみに計3回実施して、中に入っていたのはトリケラトプス（恐竜）のおもちゃ、クリスマスツリー、冷凍された保冷剤でした。学生らは「保冷剤って英語（日本語）で何ていうの?!」と翻訳アプリを活用しながら、各々の言葉で答えを導き出していました。



ICES の皆さん、今年もハロウィンイベントの企画や準備等ありがとうございました。多くの学生が初対面とは思えないほど、会話が弾んでいたように思います。グローバル・カフェ一同、参加者全員が良い新学期のスタートを切れることを願っています。

